

在学留学報告書 (1年留学)

留学の前半終了時：シート番号 1, 2, 4, 7 のみ記入して提出してください。

留学の後半終了時：シート番号 0, 3, 5, 6, 8 を記入して提出してください。

●基本情報

留学開始年度	2022	留学種別	交換
留学先国	フランス	留学先大学名	リヨンカトリック大学
本学での所属学部 (研究科)・学科・専攻			
国際関係学部		国際関係学科	
出発時の年次	学部3年次		
留学期間 (実際の渡航期間)	2022	年 9 月～	2023 年 5 月

●認定留学の方への質問

どのように留学先を選びましたか？
留学先決定後、渡航までの手続きの為に留学斡旋業者を利用しましたか？
<input type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用した (会社名： _____ 仲介手数料 _____ 円) <input type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用しなかった (以下の質問には回答不要)
どのように業者を選定しましたか？

●渡航までの準備

1. 入学申請

授業料は支払いましたか？
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ (以下の質問には回答不要)
授業料総額： _____ 円
授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計： _____ 円
支払い方法： _____

2. ビザ申請

ビザ申請先	
<input checked="" type="checkbox"/> 在日大使館/領事館等 <input type="checkbox"/> その他 (_____) <input type="checkbox"/> 現地に到着してから申請 (申請の場所： _____)	
必要書類	
長期ビザ申請書、証明写真、パスポート、ビザ申請料金、留学先の登録証明書、経済証明、レターパック	
取得にかかった期間 (申請してから要した期間)	・取得費用
約 1 ヶ月	50ユーロ相当の日本円
具体的な申し込み手順 (例：必要書類の準備→オンライン申請→面接予約→申請に行く→ビザ発行後受け取りに行く。)	
必要書類の準備→オンライン申請→申請に行く	
ビザ申請の際の面接	
<input type="checkbox"/> 面接有 (質問の内容 / 言語等： _____) <input checked="" type="checkbox"/> 面接無	
ビザ申請の際の注意点やアドバイス	

現地でビザの延長申請を行いましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった (以下1~5には回答不要)	
1.申請先	移民局ウェブサイト
2.申請時期	入国から3ヶ月以内
3.必要書類	パスポート、クレジットカード
4.具体的な手続き	情報登録→滞在税支払い→証明書ダウンロード
5.注意点等	延長申請ではなく、ビザを有効にするオンライン手続きが必要

3. 住居の確保

どのように住居を見つけましたか？	
留学先の住居案内	
住居の申し込み手順	
Maison des etudiants に直接連絡→必要書類の準備、住宅保険を取得→Maison des etudiantsの居住者用ページから書類提出	
渡航前に支払った費用とその内訳	
費用： 約206,000 円	内訳： 登録料、保証金、住宅保険
住居のタイプ	
<input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> 寮 (寮の名前：) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()
設備 (ネット環境、共有スペース、部屋に設置されている家具等)	
インターネット、暖房、共有のキッチン・トイレ・シャワールーム・冷蔵庫、コインランドリー、ベッド、机、椅子、食器、ベッドシーツ、ブランケット	
食事	<input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 食事の提供があった (<input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input checked="" type="checkbox"/> 夜) <input type="checkbox"/> 外食
大学までの通学手段/通学時間	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> ترام <input checked="" type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> その他 () 通学時間合計： 15 分	
住居を選ぶにあたってのアドバイスや申請の際のトラブル等	
住居申請の際、私は直接寮に連絡をしましたが、Housing Deskを通して申請することもできます。しかしこの場合は利用料がかかるそうです。	

●滞在先の変更について

留学中に引っ越しや滞在先の変更は行いましたか？	
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ (以下1~10には回答不要)	
1.どのように住居を見つけましたか？	
2.住居の申し込み手順	
3. 費用の合計とその内訳	
費用：	円 内訳：
4.住居のタイプ	
<input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 寮 (寮の名前：) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
5.部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()
6.ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()

7.設備 (ネット環境、共有スペース、部屋に設置されている家具等)	
8.食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 食事の提供があった (<input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夜) <input type="checkbox"/> 外食
9.大学までの通学手段/通学時間	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> トラム <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> その他 ()	
通学時間合計： 分	
10.住居を選ぶにあたってのアドバイスや申請の際のトラブル等	

4. 保険への加入

日本で加入した海外傷害保険について	
<input checked="" type="checkbox"/> 大学からの紹介で加入した <input type="checkbox"/> 自分で保険会社を探して加入した <input type="checkbox"/> その他 ()	
保険の費用：	88,680 円/ 9 ヶ月分
留学先での保険について	
<input type="checkbox"/> 留学先で加入必須の保険があった <input checked="" type="checkbox"/> 留学先で加入必須の保険はなかった (以下の質問には回答不要)	
<input type="checkbox"/> 留学先で加入必須の保険があったが、日本で加入した海外傷害保険により免除申請をし認められた	
費用：	円
具体的な加入手順や支払い方法等：	

5. 航空券手配

利用航空会社	Air France
費用	(<input checked="" type="checkbox"/> 片道 / <input type="checkbox"/> 往復) 332,790 円
渡航経路	関西国際空港→シャルル・ド・ゴール国際空港→リヨン・サンテグジュペリ国際空港
航空券手配方法	※利用した旅行サイトや旅行会社、比較サイト等があれば記載してください。
エクスペディア	

6. その他の事前準備

その他、済ませておくべき準備があればお書きください。(現金の両替、携帯電話解約、荷物発送等)
現金の両替、携帯電話解約

●現地到着後～授業開始までの日程 (入学手続き・オリエンテーション・プレイスメントテスト等)

項目	内容
到着日時	8 月 28 日 8 時
到着空港名	
キャンパスや滞在先への移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え <input type="checkbox"/> ホストファミリーの出迎え <input type="checkbox"/> 知人等の出迎え <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> その他 ()
公共交通機関やタクシーで移動する際の行き方	
移動にかかった費用	62.65 €
※以下、授業開始までの日程	
9月 1日	チェックイン
9月 2日	オリエンテーション
9月 5日	授業開始
月 日	
月 日	
月 日	

●現地到着後の手続き

1. 滞在許可書等の申請

現地で滞在許可書や住民登録等の申請は必要ありますか？	
<input type="checkbox"/> 滞在許可書の申請が必要 <input type="checkbox"/> 住民登録の申請が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 特に必要な手続きは無い (以下の項目には回答不要) <input type="checkbox"/> その他 ()	
必要書類：	
申請時期：	
申請方法：	
費用：	
取得に要した日数：	
注意点等：	
銀行口座の開設	
<input checked="" type="checkbox"/> 現地で銀行口座を開設した <input type="checkbox"/> 銀行口座は開設していない (以下の項目には回答不要)	
銀行名：	BNP PARIBAS
必要書類：	パスポート 住居情報
開設時期：	2022年9月
開設方法：	大学のオリエンテーションにて開設
費用：	12,00€
開設に要した日数：	約 1 ヶ月
注意点等：	
携帯電話の購入	
<input type="checkbox"/> 現地で携帯電話を購入 <input checked="" type="checkbox"/> 現地でSIMカードを購入 <input type="checkbox"/> 日本でSIMカードを購入 <input type="checkbox"/> 特に何も購入していない (以下の項目には回答不要)	
必要書類：	住居情報、クレジットカード
購入時期：	2022年 8 月下旬
購入方法：	店舗にて購入
費用：	39,99€
注意点等：	
その他、現地で行った手続きがあれば記載してください。	
セキュリティ・ソーシャル・CAFの登録、出生証明書の取得	

●留学総費用概算

	金額		備考
授業料	0	円	
宿舍費	500,000	円	
食費	150,000	円	
教材費等	0	円	
保険費 (日本)	88,680	円	
保険費 (現地)	100,000	円	
医療費	0	円	
渡航費	400,000	円	
ビザ申請関連費	8,000	円	
予防接種費	0	円	
雑費		円	
その他	35,000	円	携帯通信費
その他		円	
その他		円	
合計	1,281,680	円	

●現地での決済方法について

現地での主な決済方法を教えてください。
<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード/デビットカード <input type="checkbox"/> その他 ()
現地での現金調達はどのように行いましたか？ (例：国際キャッシュカードを作成し、現地のATMで引き出した。)
国際キャッシュカードを作成し、現地のATMで引き出した。

●健康状態について

現地で病院にかかったことはありますか？
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ (以下の質問には回答不要)
治療の内容、治療費、海外旅行傷害保険の利用について、病院利用についてのアドバイス 等

●現地の治安について

盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことがありますか？	
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ (以下の質問には回答不要)	
詳細：	
対応について：	

●現地では調達できない、日本から持っていきべきものがあれば教えてください。

--

●留学先での履修科目について ※全留学期間分を記入してください。

留学先で取得した単位数合計		credit
	30	ECTS
本学で認定された単位数合計	17	単位

●履修登録の方法 (留学前半分)

履修登録の時期	
<input type="checkbox"/> 出発前	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 入学申請書に記入して登録 <input type="checkbox"/> その他 ()
<input type="checkbox"/> 到着後	<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際センター等の仲介 <input type="checkbox"/> その他 ()
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加・削除できましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 変更できた <input type="checkbox"/> 追加できた <input checked="" type="checkbox"/> 削除できた <input type="checkbox"/> 変更できない	
履修登録の際の注意点等があればお書きください。	

※以下は留学先で履修した科目 (留学前半分) ごとに記載してください。

1	コース名/科目名	French Language
	担当教員名	DREVON Anne
	時間数 (1週間あたり)	2時間
	授業内容	基本的な文法やフレーズ、単語などについて、特に自己紹介や注文の仕方などより実用的なことをメインで学習した。2週間に一回のペースでロールプレイなどを行なった。
	試験・課題等	課題は特になし。学期末テストは過去形を使ったライティングテストだった。
	感想・自己評価等	注文の仕方など実用的なフレーズについては日常生活でかなり役に立った。授業は毎回真剣に取り組んでいたが、未だ前期で学んだ全ての内容を覚えきれていないため、後期でもさらに復習しなければならないと感じている。

2	コース名/科目名	International Business Negotiation
	担当教員名	MARGAINE Jean-Jacques
	時間数 (1週間あたり)	2時間
	授業内容	ビジネスをする上での交渉の重要性と交渉を行う際に用いる戦略やスキル (BATNA;WATNA;留保価格;交渉範囲など) について学習。グループワークとしてケーススタディが二度あり、内容は会社の代表として交渉戦略を考え、ダイアログを作成するというものだった。
	試験・課題等	課題は主にグループワークで行なったケーススタディについてで、学期末テストではグループワークで行なったことと同様に他のケースで交渉戦略を考えるというものであった。
	感想・自己評価等	授業内容はほとんどが国際関係学部での授業にはないようなものばかりであったが、BtoB取引において必要なスキルを学べたので国際関係学部のビジネスに関する授業や将来で役にたつ知識を得られ、受講してよかったと感じている。グループワークでは英語力の低さからあまり意見を述べるのができなかったことに対し後悔している。

3	コース名/科目名	Economic Development and International Relations
	担当教員名	RUSSELL David
	時間数 (1週間あたり)	2時間
	授業内容	コースの前半に国際関係について、後半には経済開発について学習した。国際関係について、国際関係学における概念 (リアリズム・勢力均衡など) や世界の主要な国々について学んだ。経済開発については経済開発における概念・主要なアクターと発展途上国だった国がどのように先進国になったのかということを中心に学習した。
	試験・課題等	グループワークとして国際関係と経済開発について二度エッセイを書く課題があり、そのうちの一つについてプレゼンテーションを行なった。学期末テストでは授業内容全体について選択問題・丸ばつ問題とエッセイを行なった。
	感想・自己評価等	授業内容は国際関係学部の授業にほとんど変わらず、知っていたことが多かったので理解しやすかったが、難しい単語が多くあったため復習が必須であった。

4	コース名/科目名	Social Business
	担当教員名	BEKONO OBAMA Benjamin
	時間数 (1週間あたり)	2時間
	授業内容	ソーシャルビジネスと一般的なビジネスの違いやグラミンバンクなどソーシャルビジネスの例からステイクホルダーに配慮したビジネスはどのように行われているのかについて学習した。また、情報の非対称性やモラルハザードなどビジネスを行う際に起きる問題についても学んだ。
	試験・課題等	課題は特になし。授業内容全体の復習としてのグループワークとソーシャルビジネスをする上で用いられる計算問題の学期末テストが行われた。
	感想・自己評価等	エシカルなビジネスがどのようなものなのかソーシャルビジネスの事例をもとに詳しく学べたことによって卒業論文のテーマについて考える上で非常に役に立った授業の一つであると思う。

5	コース名/科目名	Doing Business Abroad
	担当教員名	COLLIERE Marie-Christine
	時間数 (1週間あたり)	2時間
	授業内容	ケーススタディをメインに海外でビジネスを行うために必要な市場分析や戦略方法を実践的に学んだ。ケーススタディではフランスのクラフトビール会社が他のヨーロッパ諸国に進出するためにどのようなことを行えば良いのかを授業で習った分析・戦略をもとにグループで考えながらプレゼンテーションを制作した。また、中東地域・アジア地域・ヨーロッパ地域でビジネスを行なっている方々によるカンファレンスが4回行われた。
	試験・課題等	第一回カンファレンスに関する抜き打ちの小テスト、ケーススタディの最終プレゼンテーション、全カンファレンスについての課題があった。
	感想・自己評価等	この授業は実践的でほとんどがグループワークであったため、授業で学んだ分析方法や戦略をより簡単に理解することができた。また、グループで協力して一つのプレゼンテーションを作り上げたためやりがいを感じられ、前期の中で最も楽しい授業だった。

6	コース名/科目名	
	担当教員名	
	時間数 (1週間当たり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

● 1週間のスケジュール (授業・課外活動・勉強・プライベート等 毎日の生活について記入してください。)

	(例)	月	火	水	木	金	土	日
6:00		起床						
7:00	起床		起床	起床	起床	起床	起床	起床
8:00		授業						
9:00	授業	授業	勉強	勉強		勉強	家事	家事
10:00	授業		勉強	勉強	授業	勉強		
11:00	授業	昼食	昼食	昼食	授業	昼食	昼食	昼食
12:00		勉強			買い物			
13:00	授業		勉強	勉強	昼食	勉強		
14:00	授業	授業	授業	授業		友人と過ごす	勉強	ひとり時間
15:00	授業	授業	授業	授業	勉強		勉強	
16:00	買い物				勉強		勉強	
17:00		夕食	夕食	夕食	夕食		勉強	
18:00	友人と過ごす					夕食	夕食	夕食
19:00		勉強	勉強	勉強	勉強			
20:00	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強
21:00	勉強							
22:00		就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
23:00	就寝							

●履修登録の方法 (留学後半分)

履修登録の時期	
<input type="checkbox"/> 出発前	<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 入学申請書に記入して登録 <input type="checkbox"/> その他 ()
<input checked="" type="checkbox"/> 到着後	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際センター等の仲介 <input type="checkbox"/> その他 ()
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加・削除できましたか？	
<input type="checkbox"/> 変更できた <input type="checkbox"/> 追加できた <input checked="" type="checkbox"/> 削除できた <input type="checkbox"/> 変更できない	
履修登録の際の注意点等があればお書きください。	

※以下は留学先で履修した科目 (留学後半分) ごとに記載してください。

1	コース名/科目名	S2 French Language BCIE
	開講学部	BCIE
	担当教員名	SAINSON Magdalena/VELDEMAN Julie
	時間数 (1週間当たり)	120分
	授業内容	フランス語の授業。5段階でクラス分けされている。 基本の文法がメインだったが、リスニングやスピーキング、発音練習なども頻繁に行われた。
	試験・課題等	授業内テストはリーディング、リスニング、ライティング、スピーキングの4技能を4回に分けて行われた。
	感想・自己評価等	前期でも同じ授業を取っていたため授業自体はそれほど難しくなかったが、リスニングやスピーキングのテストは前期に比べて難しいと感じた。

2	コース名/科目名	Ethical Dimensions of International Business
	開講学部	BCIE
	担当教員名	BEKONO OBAMA Benjamin
	時間数 (1週間当たり)	120分
	授業内容	企業内及び国際的な事業活動において直面する一般的な倫理的問題について。 国家によって異なる善悪の原則に焦点を当て、人権、雇用慣行、環境規制、経済発展、政治、法制度、文化などについて取り上げられた。
試験・課題等	授業内で事例に対する個人の意見や見解を求める小レポートを何度か提出した。 テストは学期末のみ	
感想・自己評価等	この授業ではグループディスカッションなども多く行われたため自分の意見や見解を言葉にする力を身につけられたと感じる。	

3	コース名/科目名	Entrepreneurship & Business model
	開講学部	BCIE
	担当教員名	VERRON Sylvain
	時間数 (1週間あたり)	180分
	授業内容	ビジネスプランの作成方法について。グループで新しい商品・サービス、市場調査から、資金の調達方法、利益予測までビジネスを行う上で必要不可欠な要素を実際にビジネスとして成立するまで徹底的にまとめ上げる。
	試験・課題等	最終プレゼンテーションと最終レポートの提出のみ
	感想・自己評価等	この授業は他の授業に比べ、授業外でのグループワークの時間が多かった。

4	コース名/科目名	Ethics & Social Responsibilities
	開講学部	BCIE
	担当教員名	NDZANA Augusta
	時間数 (1週間あたり)	120分
	授業内容	倫理的な社会的責任について。ビジネスを行う上で企業や個人が考慮すべき倫理的問題を明確化し、解決策を考える。環境・社会問題がテーマのグループワークが頻繁に行われた。
	試験・課題等	授業内に行われるプレゼンが数回と学期末テスト
	感想・自己評価等	グループワークが多く、メンバーもランダムで選ばれたので色々な人と交流する機会にもなった。

5	コース名/科目名	Information System Management - ET
	開講学部	BCIE
	担当教員名	REGHAY Yasmina
	時間数 (1週間あたり)	240分
	授業内容	ウェブサイトの構築と最適化に必要な情報システムについて。授業のほとんどが講義であったが、ビジネス分析を行う上で必要なビジネスインテリジェンスツールを用いるなど実践的なことも行った。
	試験・課題等	授業内に行われるプレゼンと学期末テスト
	感想・自己評価等	私にとって馴染みのない授業でしたが、授業の最初に先生が何度も復習させてくれるので授業についていくことができました。

●本学へ入学～留学終了までのタイムチャート

いつ頃留学を意識し始めたか、語学試験を受験した時期、それに向けての勉強、留学にかかる選考、説明会やイベントへの参加等、留学にかかわることを記入してください。

時期 (例: 1年次春学期、〇年〇月など)	内容	記入例
1年次春学期	留学祭りに参加して留学経験者の話を聞き、留学に興味を持つようになった。	
1年次春学期	留学に関する説明会にできる限り参加し、情報収集。留学先を決めるために先輩たちに話を聞く。	
1年次秋学期	初めてIELTSを受験	
2年次春学期	交換派遣留学説明会に参加、交換留学へ申請、学内選考の結果〇〇大学への留学が決定。	
1年次春学期	フランスに留学したいと考えるようになり、第二言語としてフランス語を選ぶ。	
1年次秋学期	フランス留学についての情報収集。	
2年次春学期	IELTSの勉強を始める。グローバルコモンズでIELTSの対策をしてもらうようになる。	
2年次秋学期	初めてIELTSを受験。留学先を決める。	
3年次春学期	交換派遣留学説明会に参加、交換留学へ申請、学内選考の結果リヨンカトリック大学への留学が決定。ビザなどの必要書類を申請	
3年次秋学期	留学開始	
4年次春学期	留学終了	

同意書2

本報告書は、留学を希望している学生の皆さんの参考資料として、WEBサイトで公開させていただきます。報告書の内容に関して、本学のWEBサイトへ掲載してもよろしいですか？なお、氏名・学籍番号等の個人情報は一切掲載しません。

はい いいえ

●留学前半の感想について

留学先国・留学先大学・プログラム・授業・滞在先・私生活・授業以外の活動（課外活動・ボランティア・サークル等）等について、自由に書いてください。

留学先国の特徴や雰囲気等
フランスでは思っていたよりも英語が通じることが多く、フランス語が喋れないからといって不便に感じる事が少なかった。また、見知らぬ方が英語で助けられたりと特にリヨンでは優しい人が多いようにも感じた。ただ、スリなどの犯罪は頻繁に起こっており、周りの友人もそういった被害に遭っているため気を付けなければならない。
留学先大学の特徴や雰囲気等
学生がのびのびとしていて自由な大学だと感じた。授業では定時で始まり、定時で終わるということはほぼなく、学生が早退したり先生が遅刻してくることもよくあった。また、留学生が多く、留学生へのサポートがしっかりとしていて様々なイベントを企画してもらったりと大学内のイベントだけでも非常に楽しむことができた。
授業について
授業では、国際ビジネスについて様々な視点からしっかりと学ぶことができた。ほとんどの授業は留学生のみだったので、色々な国の学生と一つ的话题に対して議論することができたのは良い経験になったと思う。また、チームで行う課題が多く、授業外でも他の学生と交流する機会があった。
課外活動（ボランティア、サークル等）について
大学の留学生支援サークルのイベント（La Maison des CanutsやCooking classなど）に参加した。また、大学外では英語力を上げるために英語での交流会にも参加した。
滞在先（寮や一人暮らし等）の環境について
私の寮では共有スペースが多く、最初はその環境に慣れず手間取ったものの、寮で友達ができただけでパーティーやいろんな国の文化や食事を共有したりと楽しむことができた。
現地での生活
休日には大学の友達や寮の友達と遊んだり旅行に行ったりと、ほとんどの時間は友達と一緒に過ごしていた。予定のない日は授業の復習や英語・フランス語の勉強などを行っていた。
留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイス
留学前に留学中やりたいことを明確にすることと語学の勉強を少しでもやっておくとさらに留学を楽しめると思います。
留学前半の反省・留学後半に向けての意気込み・目標
留学前半では全く英語が喋れなかったため英語の勉強に集中していたことにより、あまり課外活動に参加できなかったと感じている。留学後半はフランス語をさらに勉強して地元の課外活動にも参加してみたいと思う。

留学体験談の執筆依頼について

以下の留学体験談は、記入必須ではありませんが、留学を目指す学生にとって大変貴重な資料となります。できる限り、記載いただきますようお願いいたします。

留学のきっかけ
私は高校生の頃から国際交流やヨーロッパに憧れがあり、大学生になったらヨーロッパに留学しようと考えていました。
留学先国、大学を選択した理由
私は国際ビジネスに非常に興味があったため多角的な視点から国際ビジネス・国際経済を学びたいと思い、ビジネススクールのあるリヨンカトリック大学を選びました。また、国際関係学部で学んでいく中で環境汚染や労働搾取など企業が抱える問題に関心を持ち、よりエシカル消費に積極的である国で学びたいと思ったのも本大学を選んだ理由のひとつです。
留学先大学での授業・学習内容・試験・課題・について
私は国際ビジネスの中でも社会問題に関する授業を中心に履修しました。授業はプレゼンやテストだけでなく、グループワークやディスカッションなども頻繁に行われました。課題以外に授業外で行う活動も多かったです。グループでプレゼンテーションを行う授業では授業外にみんなで何時間も計画を練ることもありました。
滞在先について
私は大学の寮であるMaison Saint Laurent に滞在していました。この寮には私が所属していたESDESだけでなく、フランス語コースの留学生やフランス人の学生も多かったです。
留学先国や大学の雰囲気について
大学があるリヨンはパリとは異なりあまり英語が通じない地域でしたが、比較的治安が良く自然豊かな場所だったため過ごしやすかったです。大学はフランス人学生だけでなく、留学生が多い印象でした。しかし、日本人学生は少なかったため語学力向上にとっても良い環境でした。
友人関係について
私は大学や寮で色々な国の友達ができました。大学ではヨーロッパの国から来た子が多かったですが、寮では韓国や台湾などアジアから来た子が多くいたため色々な国・大陸間の文化や言語の相違点・共通点も日常的に感じることができました。
苦労したことや大変だったこと
私は学生間での会話に苦労しました。私は留学中、英語ネイティブの友達と仲良くしていました。しかし、ネイティブの子達の間で喋る英語がとても速く、最初の頃は話についていくことが全くできませんでした。それがとても悔しくもっとみんなのペースについていけるようになりたいと思い、放課後にオンライン英会話をしたり、地域の英会話イベントにしたりとさらに英語勉強に勤しむようになりました。その結果、留学後半にはみんなのペースについていけるようになり、イギリス人の友達にはとても英語力が上がったと言ってもらえるようになりました。
授業以外の活動（課外活動・ボランティア・サークル等）について
私は留学先でしかできないことをしたい、将来アパレル業界に携わりたいという思いがあったため、留学中にパリコレのバックステージボランティアに参加しました。私はこのボランティアで色々なことを学ぶことができましたがその中でも特に、言葉も文化も異なる人たちが素晴らしいショーを作り上げたいという想いから英語を使い懸命に意思疎通し合っている姿に感銘を受け、これまで自分の語学力に自信が持てなかった私も積極的に話す姿勢を身につけるようになりました。
留学経験から得たこと
私はこの留学で多様な価値観を知ることができたと思います。大学でも寮でも色々な国の子達と接することが多かったため、色々な価値観を共有し合い、自らも他の価値観についてよく考えるようになりました。この経験のおかげで物事を見る視野が広がったと感じています。

これから留学する方へのメッセージとアドバイス

留学での時間は思っているよりも早く過ぎてしまいます。その時間を無駄にしないよう、留学前から語学の勉強や留学中にやりたいこと、将来についてなどよく考え計画していくことで留学がより楽しめると思います。

今後の進路や目標等

今後は英語を使って働くことを目標に語学勉強を続けていきたいと思います。現在は留学で培った英語力をさらに伸ばしたいと考えているので、TOEICの勉強に勤めています。

- ・留学の様子がわかる写真（2～3枚）があれば、以下に添付してください！

